

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会 3月31日 剰余金の配当 期末3月31日 中間9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	大阪市中央区伏見町三丁目6番3号(〒541-8502) 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777(通話料無料)
公告方法	電子公告により行う 公告掲載URL <a href="https://www.dnt.co.jp/">https://www.dnt.co.jp/</a> ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部(証券コード4611)

### (ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

## 株主アンケート調査にご協力いただき ありがとうございました。

前回の第136期報告書で実施させていただいた株主アンケートにて、皆様から寄せられたご意見を一部ご紹介いたします。

### 株主様からのメッセージ

- ・特集ページや事業別の概況に具体事例があったて貴社が身近に感じられるのが良い。
- ・明るい色使いと図表が多く、読みやすい。株主還元に関する情報やCSRに関する取り組みを取り上げてほしい。
- ・他社に負けない商品開発をして、業績を上げていただきたい。
- ・安定的な配当と株主優待にほぼ満足しております。
- ・今後も株主優待の充実を期待します。

頂いたご意見は、今後の活動の参考とさせていただきます。

**DNT**  
DAI NIPPON TORYO



# 第137期中間報告書

2019年4月1日から2019年9月30日まで

大日本塗料株式会社

**UD**  
**FONT**  
見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。



代表取締役社長 里 隆幸

## 経営理念

当社は、新しい価値の創造を通じて  
地球環境や資源を護り、  
広く社会の繁栄と  
豊かな暮らしの実現に貢献できる  
企業を目指します。

代表取締役社長の里 隆幸です。株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当社は、本年7月25日に、創立90周年を迎えました。1929年の創立以来、長きにわたり支えてくださった株主の皆様をはじめ、すべてのステークホルダーの皆様に、心より感謝申し上げます。

### Q 2019年度上期の業績をお聞かせください。

A | 2019年度上期の連結業績は、売上高は368億4千1百万円(前年同四半期比 1.5%増)、営業利益は27億5千2百万円(同 6千9百万円減)、経常利益は28億7千2百万円(同 2千9百万円減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億7千6百万円(同 1千2百万円減)となりました。

売上面では、国内塗料事業と照明機器事業が牽引し増収となりました。一方、利益面では、照明機器事業の収益性が大きく改善したものの、国内塗料事業において本社移転に伴う費用が発生したことも影響し、減益となりました。

### Q 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

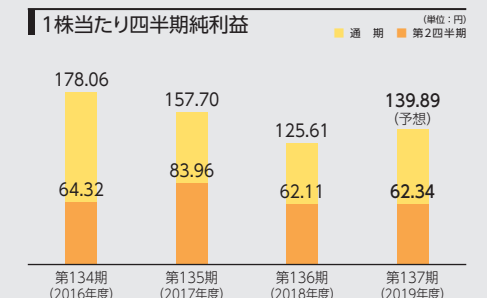
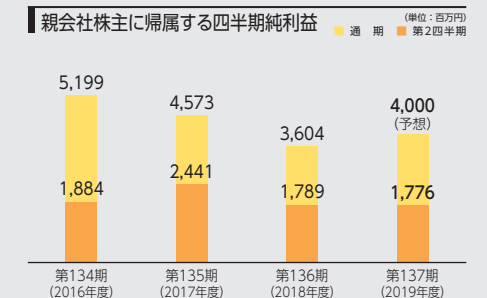
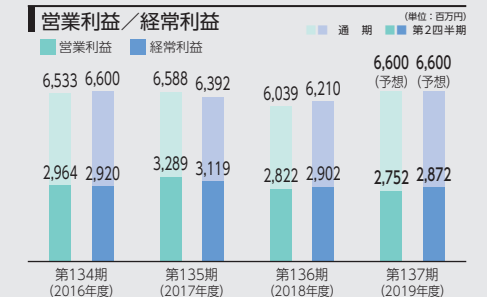
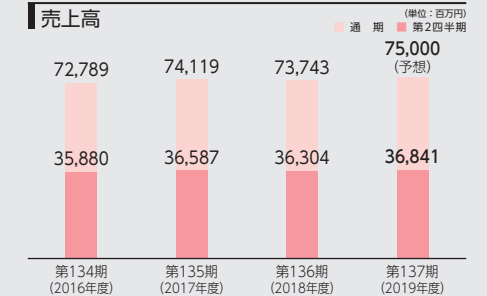
A | 当期は、中期経営計画の最終年度として、業績目標「連結売上高750億円、連結営業利益66億円」の達成を目指すと同時に、2020年以降の産業構造の変化を見据え、研究開発体制の強化や生産合理化への投資も積極的に進めております。

社内では「働き方改革プロジェクト」を発足いたしました。業務効率化や教育体制の充実による人材のレベルアップを図ることで、「労働生産性」と「働きがい」を向上させてまいります。この働き方改革は、“顧客満足度の向上を第一に考え、お客様との共存共栄を図る”ための行動指針「カスタマー・ファースト」の遂行を支える施策になると考えております。

最後に、当社は本年8月13日をもって、本社を大阪市此花区から大阪市中央区へ移転いたしました。長年慣れ親しんだ土地を離れ、役員・従業員一同気持ちを新たにして、企業価値の向上に向けて邁進してまいります。

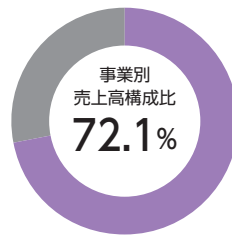
株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2019年11月

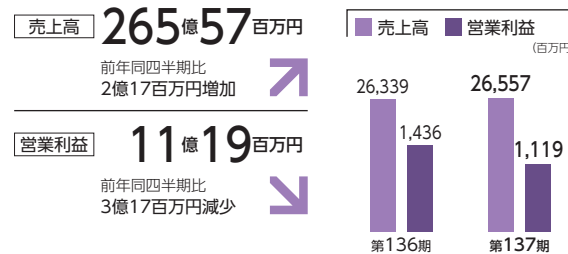


(注) 当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。第134期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

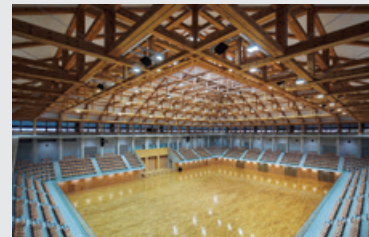
国内塗料事業



国内塗料事業では、主力の構造物分野で期中より市況に回復の動きが見られ、売上は前年同四半期を上回りましたが、一方で建材分野では、新設住宅着工戸数の減少影響を受け、売上は前年を下回りました。利益面では、原材料価格高騰の影響は軟化しているものの、本社移転に伴う費用の発生等により前年を下回りました。この結果、当セグメント全体の業績としては、増収減益となりました。

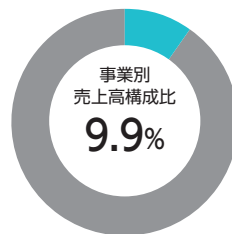


2022年の第77回国民体育大会(いちご一会とちぎ国体)の開催に向けて、栃木県宇都宮市に新武道館が建設されています。大空間建築を支える内部の鋼には当社の防食塗料「ゼッタール」や「エポール」が、内装には当社の床用塗料「ウレタイトフロア」が塗装されました。

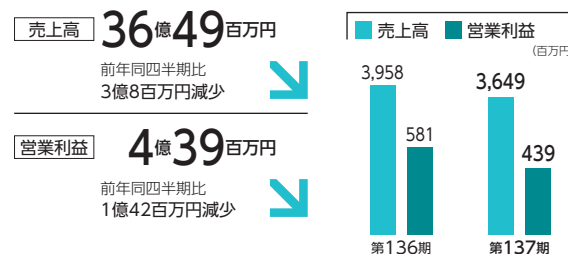


新武道館

海外塗料事業



海外塗料事業では、東南アジア市場及び中国市場において主要顧客の減産等により自動車部品の需要が低調に推移し、売上、利益ともに前年を下回りました。また、北中米市場では、自動車部品分野の売上は増加しましたが、高付加価値品の販売が減少し、利益は前年同四半期を下回りました。この結果、当セグメント全体の業績としては、減収減益となりました。

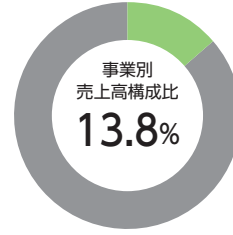


中国において、日系自動車メーカーの製造拠点が集まる華南地域で営業活動を深耕するため、迪恩特塗料(上海)有限公司の傘下に広州支店を開設しました。新拠点を足掛かりに、迅速かつきめ細かな顧客対応を行い、従来の自動車内外装部品メーカーに加え、新規取引先への販売拡大を目指します。

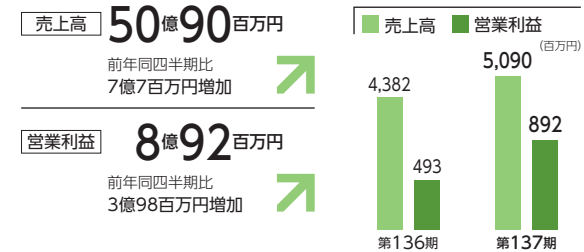


広州支店

照明機器事業



照明機器事業では、業務用LED照明分野において商業施設向けの店舗照明需要が好調に推移したほか、照明工事の受注も増加し、売上は前年同四半期を上回りました。利益面では、売上の増加に加えて生産効率向上への取り組みが奏功し、前年同四半期を上回りました。この結果、当セグメント全体の業績としては、増収増益となりました。

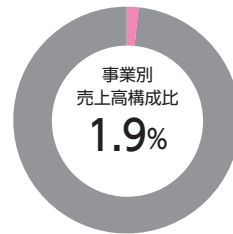


DNライティング(株)は、本年3月にコンテンツサイト「LIGHT with」を開設しました。最新事例や識者のコラム、ライティングのご提案や、照明に関するノウハウなどの有益な情報を提供することで、より多くの新しいお客様とつながる機会を増やします。

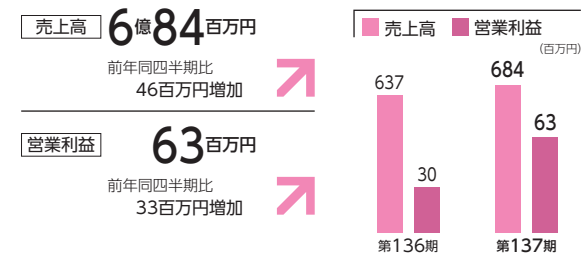


URL : <https://e-dnl.jp/>

蛍光色材事業



蛍光色材事業では、主力の顔料分野の国内市場において高付加価値品の販売が堅調に推移し、売上は前年同四半期を上回りました。利益面では、原材料価格の高騰に対し、販売価格の適正化及び経費削減が伸展したことで、前年同四半期を上回りました。この結果、当セグメント全体の業績としては、増収増益となりました。

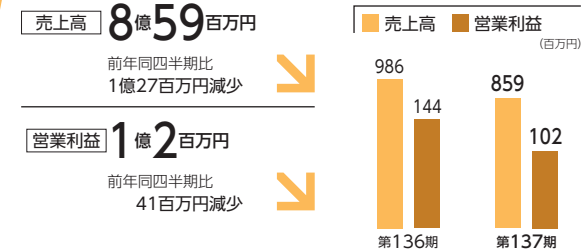
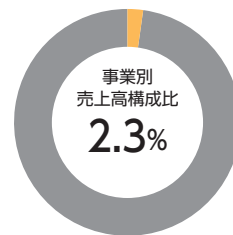


東京都の「増上寺」で展覧会が開催され、シンロイヒ(株)の蛍光塗料を使用したアート作品が展示されました。裏面に塗装された蛍光色が、白い砂に鮮やかに映し出される作品となっています。



デザイン・設計：下山 肇 (実践女子大学 文学部 美術美術史学科 准教授)

その他事業





## DNTグループの製品を“見て”、“触れて”、“実感”できる 新本社にショールームをリニューアルオープン

本年8月の本社移転に伴い、新本社にDNTグループのショールームをリニューアルオープンいたしました。

新しいショールームは、“色彩と光”をコンセプトに、ショーケースの台座や応接スペースの内装色、照明など細部までこだわり、“彩り企業”らしい色彩と光の設計を施しています。



ショールーム全景

### ●DNTグループの高機能製品を多数展示。お客様の課題解決に活かします。

来場されたお客様には、当社と当社の子会社(サンデーペイント(株)、シンロイヒ(株)、DNライティング(株))の高機能製品をじっくりご覧いただくため、移転前の3倍の広さを設けました。

また、展示方法も、“見て”、“触れて”当社グループの技術を“実感”いただけるよう工夫を凝らしています。

当社は、このショールームを、お客様との大切な接点の場、情報発信の場として位置づけしており、お客様の課題解決に活かしてまいります。



遮熱塗料「エコクール」の温度比較デモ機



サンデーペイント(株)の機能性塗料



シンロイヒ(株)の蛍光塗料



DNライティング(株)の照明機器

## 塗り重ねるほど剥がれにくくなる塗料 「ケルビンα2.5」がNETISに登録されました

NETIS登録番号  
SK-190005-A  
(国土交通省新技術  
情報提供システム)

当社のインフラ設備補修用塗料「ケルビンα2.5」が、本年8月にNETIS(国土交通省新技術情報提供システム)に登録されました。

「ケルビンα2.5」は、“塗り重ねるほど、はく離しにくくなる”という、従来の常識を覆す新しい塗料です。

鋼構造物の補修には塗料の塗り替え工事が行われますが、度重なる塗装によって厚みを増した塗膜は、はく離するリスクが高まるとされていました。そこで、(株)四国総合研究所と塗料メーカー2社との共同で、塗ることで旧塗膜のはく離を抑制する新たな技術を見出しました。その新しい技術と当社が長年培ってきた防食塗料技術を組み合わせることで開発した塗料が、「ケルビンα2.5」です。

なお、「ケルビンα2.5」は、2019年度色材協会賞において、「技術賞」を受賞しました。今後、鋼構造物のさらなる長寿命化への貢献が期待されます。



## 「MARK IS 福岡ももち」に DNライティング(株)の照明が採用されました

福岡市中央区のヤフオクドームに隣接する“海辺の丘のまち”をイメージした大型商業施設「MARK IS 福岡ももち」の緩やかな曲線を描く巨大ファサードの間接照明に、DNライティングの屋外用照明が採用されました。近代的なデザインながらも、上方向に美しく伸びる柔らかな光のグラデーションが癒しの雰囲気を出し、来館者を出迎えます。



MARK IS 福岡ももち  
施主：三菱地所(株)  
撮影：後藤晃人

## 創立90周年を迎えました



創立90周年記念ロゴ

～豊かな暮らしへ貢献する企業へ～

当社は、本年7月25日に創立90周年を迎えました。1929年に、(株)島津製作所から発祥した日本電池(株) (現・(株)ジーエス・ユアサコーポレーション)の塗料部門から分離独立して創立し、以来、総合塗料メーカーとして、さび止めペイントをはじめ、様々な分野での塗料の研究開発・製造・販売を手掛けてまいりました。これからも、新しい価値の創造を通じて地球環境や資源をまもり、豊かな暮らしの実現に貢献する企業を目指してまいります。

## 「統合報告書2019」を発行しました

当社は、2007年から発行している「社会・環境報告書」に、業績等の財務情報、経営戦略やコーポレートガバナンス等の非財務情報を充実させ、この度「統合報告書」として発行いたしました。

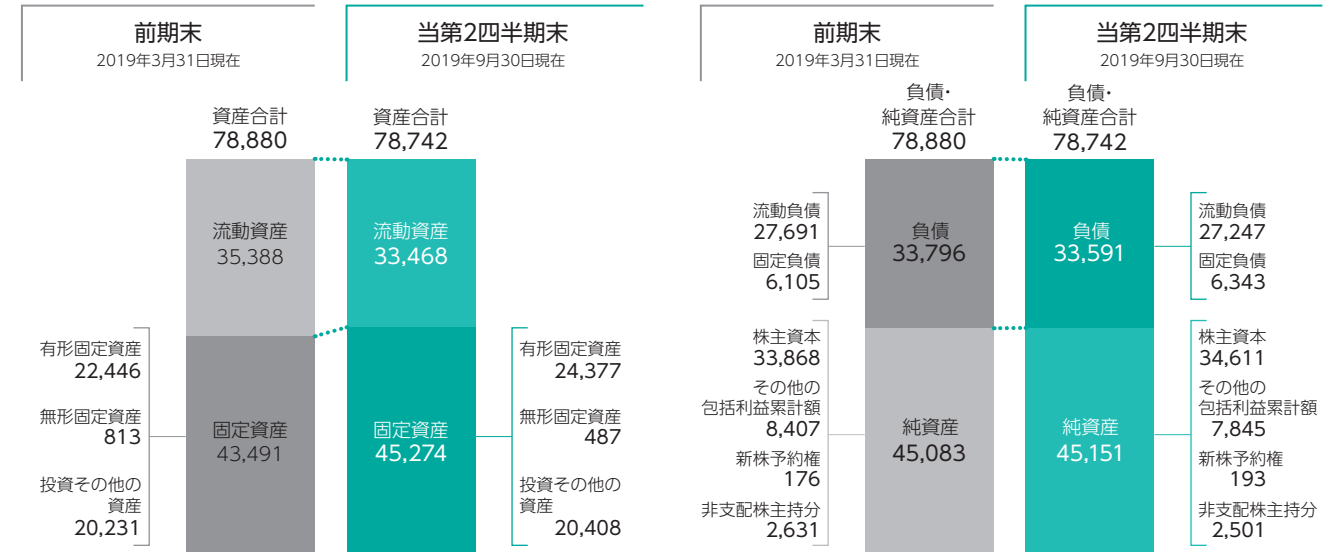
本報告書では、株主・投資家をはじめステークホルダーの皆様へ、当社の中長期的な企業価値向上に繋がる取り組みをご理解いただくことを目的に作成しております。是非一度ご覧ください。

「統合報告書2019」は、  
当社ホームページからご覧いただけます。→  
URL : <https://www.dnt.co.jp/japanese/ir/library/integrated.html>

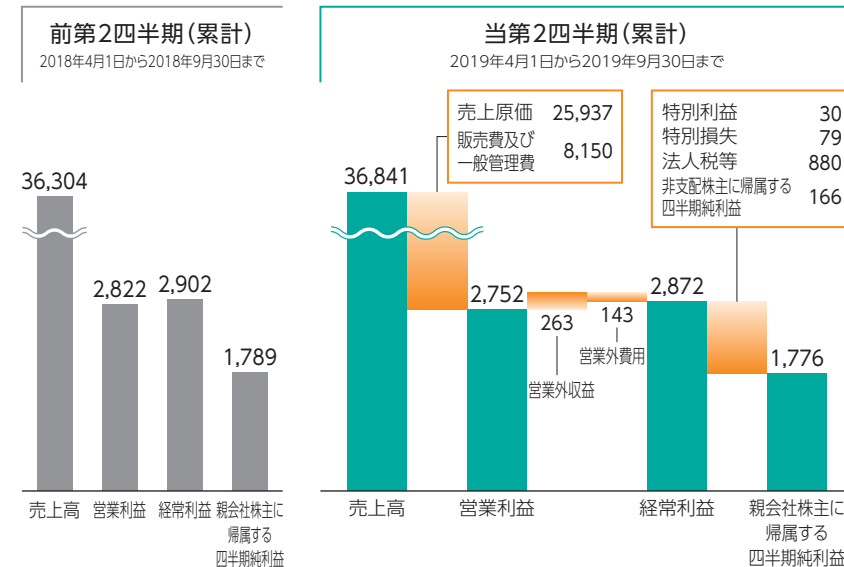


## 四半期連結財務諸表

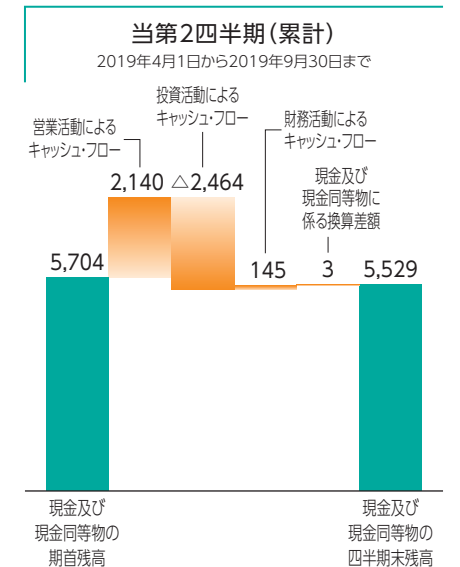
### 四半期連結貸借対照表(要旨) (百万円)



### 四半期連結損益計算書(要旨) (百万円)



### 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) (百万円)



(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

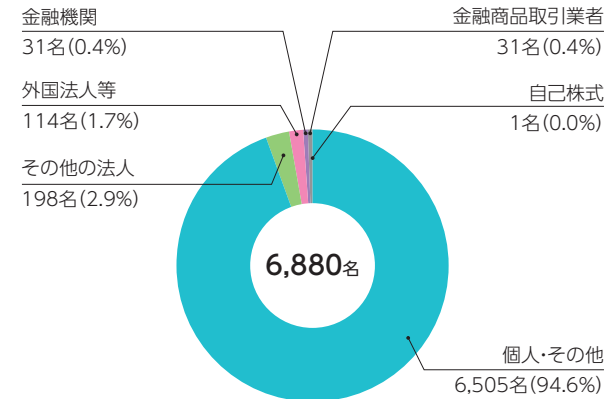
発行可能株式総数 ..... 93,280,000株  
 発行済株式の総数 ..... 29,710,678株  
 株主数 ..... 6,880名

大株主(上位10名)

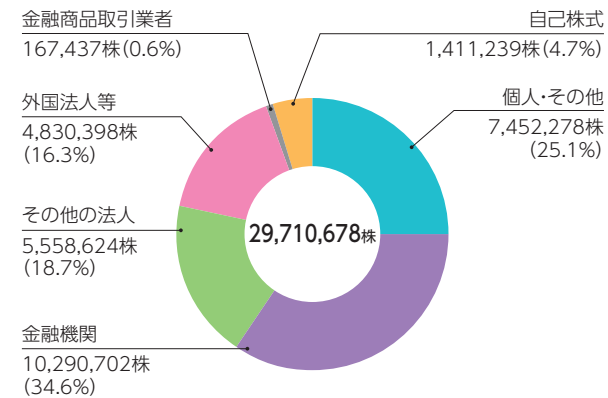
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
明治安田生命保険相互会社	1,400	4.9
DNT取引関係持株会	1,298	4.5
株式会社三菱UFJ銀行	1,228	4.3
三菱商事株式会社	1,188	4.1
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,172	4.1
東京海上日動火災保険株式会社	1,013	3.5
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,005	3.5
富国生命保険相互会社	1,000	3.5
株式会社島津製作所	1,000	3.5
田邊康秀	829	2.9

(注1) 自己株式(1,411,239株)を除いて記載しております。  
 (注2) 持株比率は自己株式(1,411,239株)を控除して計算しております。

所有者別株主分布状況



所有者別株式分布状況



商号 大日本塗料株式会社  
 Dai Nippon Toryo Company, Limited  
 本社 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11  
 ホームページ https://www.dnt.co.jp/  
 設立 1929年(昭和4年)7月25日  
 資本金 8,827百万円  
 従業員数 2,231名(単体:728名)  
 主要な事業内容 塗料・ジェットインクの製造、販売  
 各種塗装機器装置の販売、塗装工事等

主要な事業所

- 大日本塗料株式会社
  - 本社(大阪)、東京営業本部(東京)
  - 那須事業所(栃木)、小牧事業所(愛知)
  - 東京、名古屋、大阪 他16営業所

子会社及び関連会社

- 国内塗料**
  - 大日本塗料北海道(北海道)、日塗化学(東京)
  - 千葉化工(千葉)、ジャパンパウダー塗料製造(愛知)
  - 日東三和塗料(滋賀)、サンデーペイント(大阪)
  - DNTサービス(大阪)、岡山化工(岡山)
  - DNT山陽ケミカル(広島)、(株)宇部塗料商会(山口)
  - ビーオーケミカル(福岡)
- 海外塗料**
  - Thai DNT Paint Mfg.Co.,Ltd.(タイ)
  - DNT Singapore Pte.,Ltd.(シンガポール)
  - DNT Paint(Malaysia) Sdn.Bhd.(マレーシア)
  - PT. DNT INDONESIA(インドネシア)
  - Lilama3-Dai Nippon Toryo Co.,Ltd.(ベトナム)
  - 迪恩特塗料(上海)有限公司(中国)
  - 迪恩特塗料(浙江)有限公司(中国)
  - DAI NIPPON TORYO MEXICANA, S.A. de C.V.(メキシコ)
  - DNT KANSAI MEXICANA S.A. de C.V.(メキシコ)
- 照明機器**
  - DNライティング(神奈川)、ニッポ電工(秋田)
- 蛍光色材**
  - シンロイヒ(神奈川)
- その他**
  - 日塗エンジニアリング(神奈川)、ニットサービス(大阪)

役員 (2019年9月30日現在)

代表取締役会長	岩 浅 壽二郎
代表取締役社長	里 隆 幸
取締役常務執行役員	木 村 直 之
取締役常務執行役員	永 野 達 彦
取締役執行役員	野 田 秀 吉
取締役執行役員	山 本 基 弘
取締役(社外取締役)	灰 崎 恭 一
取締役(社外取締役)	向 原 通 隆
取締役(社外取締役)	林 紀美代

執行役員	須 川 哲 夫
執行役員	小 林 正 樹
執行役員	高 松 厚
執行役員	厩 田 宏 行
執行役員	加 藤 靖 之
執行役員	佐 野 秀 二

常勤監査役(社外監査役)	福 岡 靖 之
常勤監査役	室 内 聖 人
監査役(社外監査役)	藤 井 浩 之